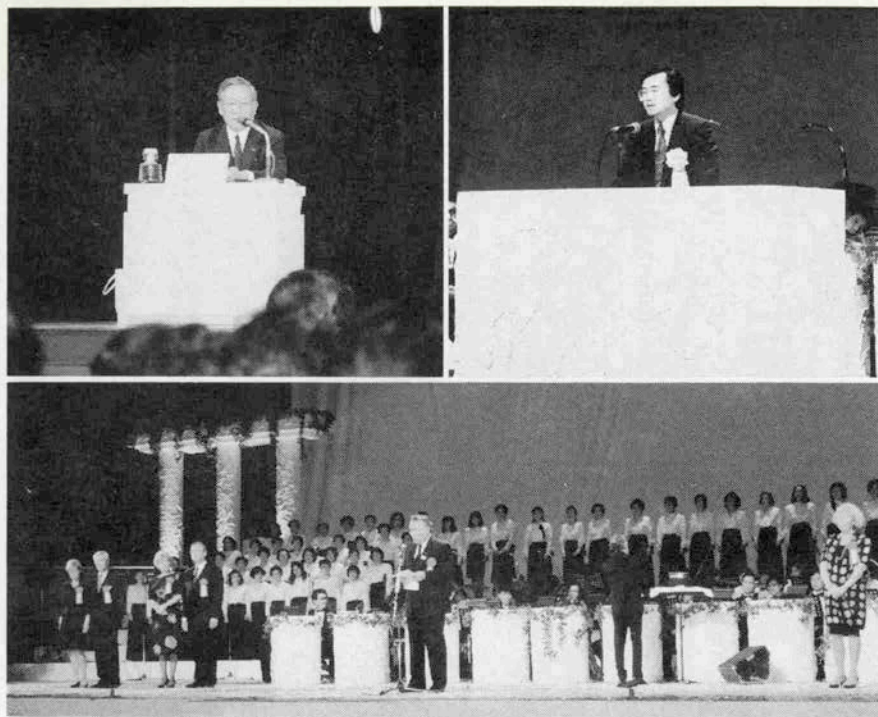


■ワールド記念ホール

コープこうべ

70周年記念式典開催



右左／厚生省社会局生活課長浅野史郎氏 左／高村勲コープこうべ理事長
下／アルフレッド・ブスマンドルトムント生協理事長

5月23日(木)ポートアイランドのワールド記念ホールに於て、生活協同組合コープこうべ(高村勲理事長)の創立70周年記念式典が執り行われた。

プロローグは、「未来へのシンフォニー」と題して壮大なスケールの舞台演出。卵からの生命の誕生と成長を映し出す脈打つスクリーン、そして華麗なダンサーが舞うプロローグ。

コープこうべは、一九二一年という日本の社会にとって大変困難な時期に、「スラムからの貧民救済」を訴え続けた賀川豊彦牧師が創立を提案。それを実業家の那須善治氏が受けつぎ難購買組合が生まれた。那須氏は、経営の面でも才覚を発揮したが、人を育てるのにも熱心で、後進に多くの指導を残した。

それ以来、常にかかげて来たモットーは「愛と協同」。今では65%の組織率を誇り、百万人の組合員を抱える全国最大の生活協同組合となった。

式典には各界から五千人近い人が集まり、盛大な催しとなった。冒頭に厚生省社会局生活課長浅野史郎氏、貝原俊民兵庫県知事が挨拶、理事長の高村氏は「生協の原点はやはり御用聞きにある。そして70年というのは団体にとっては節目にすぎない。」と語った。

■三宮駅名物「オアシス」

55年の歴史に 「さよならコンペ」



中央正面が吉田晴美ママ、あとは高橋、尾籠、神崎、小林、宮本、浜田、澤山、ルルのママ、納屋、福元、岡田、鎌谷の面々。(順不同敬称略)

「三宮ならオアシスで逢おう」というのが私達飲み仲間の合言葉だった。そのJR三宮駅構内の「スナック・オアシス」が、急に、昭和12年グリコ・パーラーから始まった55年間の長い歴史をこの5月25日に閉じることになった。

国鉄時代から、私にとったら、三宮駅といえば「オアシス」のことであつた。三宮駅がある限り「オアシス」はあるものと思つていたから驚いた。驚いたのは私だけではない「ええッ」「ウツソッ」「ホントッ」と、まるで肉親の危篤の報せでも受けたかのように常連が駆けつけた。私も含めて、客は勝手なもの「便利だ」「安い」と、都合のいい時だけ利用していた連中ほど驚きは大きい。「なぜだ……」「なんとかならないのか……」と、さながら関白亭主が、女房に死なれそうになって後悔しているみたいだ。

ご主人を亡くして、女手一つでやってきたママ(吉田晴美さん)の唯一の楽しみがゴルフ。そこでせめてもの「償い」「ゴルフでお別れしよう」と集まったのがこの写真。ママお馴染みの六甲山は神戸ゴルフ倶楽部のクラブ・ハウス前。

その日はママの新しい人生を祝福するかなような晴天であつた。

文・高橋孟



●「神戸っ子のこうべ考」出版記念パーティー開かれる
「神戸っ子のこうべ考」出版記念パーティーが、6月5日、生田神社会館で開催された。この本は甲南大学の「神戸っ子のこうべ考」の講義を一冊の本にまとめたもので、パーティーは華いだ雰囲気包まれていた。



●「神戸に翼を」、神戸空港推進大会開催される
神戸空港の実現を目指して、6月10日神戸国際会館・大ホールで神戸空港推進大会が開催された。大会では、「近畿圏全体の発展に寄与できる空港を」「環境に配慮した空港を」と熱いメッセージが繰り返された。



●石阪春生展、梅田近代美術館で開く
新作“古い椅子に座った人形”50号を初めとする旧作近作の油彩、デッサン、版画など約70数点を並べ（1987年～'91作）る庄巻の作品展。赤や青の鮮明な彩りが今までになくはなやかに熟成度を感じる石阪春生展だった。



●神戸貿易促進センターでユーゴスラビア展開催
5月24日から6月23日まで、神戸貿易促進センターでユーゴスラビア展が開催された。24日はオープニングレセプションで、神戸商工会議所専務理事の石原拓二氏が乾杯の音頭をとった。

□月刊神戸っ子30周年記念□

＜小磯良平遺作展によせて＞

画家小磯良平

II 滞欧作と初期作品

山 野 英 嗣

＜兵庫県立近代美術館＞

RKOISS

1903-1988

小磯良平は美術学校卒業の翌年の初夏、念願のパリへと旅立った。そして一足先に渡仏していた竹中郁と合流し、以後約二年間、神戸で過ごした日々と同じように、滞欧中も二人で行動を共にすることが多かったという。さらに当時のパリには、美術学校の藤島教室の同窓であった荻須高德、岡田謙三、山口長男他の面々も滞在しており、小磯良平もグラン・ショミエールでデッサンを試みたりもしたが、だからといって特定の画家について油彩画の技法を学んだりするのでもなく、ほとんどの時間を自由に美術鑑賞や音楽、演劇、バレエ、サーカスなど、西欧文化の見聞に費やしていたという。またフランスのみならず、イタリア、スペインをはじめとして、積極的にヨーロッパ諸国にも足を運んでいるのだった。精力的にカンヴァスに向かおうとするのでもなく、一見余裕すら感じさせる小磯良平の滞欧での日々の生活は、それではその後の彼の歩みに如何なる影響を及ぼしているのだろうか。

今日ではさ程意識もされないことであるが、過去のわが国の大抵の洋画家たちにとって、洋画家すなわち西洋画家として立つことを決意したからには、まず本場ヨーロッパで修行を積む機会を手に入れなければならないとする自覚があった。にもかかわらず、その機会を折角手にしながらも、帰国後一種の挫折感さえ味わねばならなかった画家たちも少なくない。そこには、単なる絵画技術の習得といった事柄だけでは耐え得ない何らかの要因が潜んでいるからであろう。小磯良平は後年、「歴史的な積み上げの順序というものが日本にはない」と語り、切り花的なわが国の洋画受容のあり方を批判する発言を行っている。幾多の洋画家たちが、帰国後挫折感に陥らざるを得なかったのも、詰まるところ、小磯良平がいみじくも指摘したような、切実な画家自身の内面から発する本来の自覚がなされていなかったからに他ならない。逆に小磯良平こそは地味ながらも、わが国の洋画受容のあり方を問い直す使命感をさえ抱いていた。竹中郁は鋭く

このことを見抜き、小磯良平が「ヨーロッパ文明の積み重なりからにじみ出る生活に根を張って、自ら磨きのかかった油彩のマニエールを、何とか一日でも早く後進性の強いわが国へ移したいという念願」をもっていたと述べている。換言すれば、それは洋画家自身でも、洋画もわが国が受け入れた洋風文化のひとつであるという、明確な意識をもつことになりはしないか。

そして幸運にも、小磯良平の登場は一九二〇年代という時代の流れの中であつた。一九二〇年代は周知のとおり、欧米先進諸国と軌を一にしながら、わが国でも近代都市文化が花開いた時代である。神戸で生まれ育ち、多感な青春時代の一時期を東京で過ごした滞欧前の二大都市での生活経験は、小磯良平の持ち前の近代的感性に一層磨きをかける上で、またとない環境基盤となっていたことだろう。漸くわが国の文化が欧米諸国と肩を並べはじめた一九二〇年代は、今日の都市文化の原型が築かれた時代であり、すでに小磯良平は「丁嬢の像」や「彼の休息」の作品で、確かにこの新時代到来の気分を造型化する術を獲得していた。勿論洋画の世界に限るならば、小磯良平の指摘する「歴史的な積み上げの順序」は、欠かすことのできない課題ではある。だが驚くべき早熟の

技量をもって、小磯良平は日本人画家にとつてのこの難題を克服してしまおうとさえしていたのである。それ故、小磯良平がこの滞欧経験で捉まえようとしていたものこそ、より普遍的なヨーロッパ文化そのものの摂取だつたと思われるのである。

さて、小磯良平が中学時代に竹中郁と連れ立って、大原孫三郎の西洋絵画のコレクションが公開された時、倉敷まで見に出かけた話は良く知られている。その時小磯良平の印象に残ったものの中に、後の大原美術館の所蔵作品となるシャルル・ゲランの「手鼓を持つイタリアの少女」という作品があつた。暗い色調で堅固な構成を示すゲランの画風は、滞欧作の「肩掛けの女」や「おさげの女」にどこか連なっているように思えてならない。「肩掛けの女」は、サロン・ドートンヌの入選作ともなるが、はじめてパリの地を踏んで、若き日の西洋絵画の実作に触れた時の思い出が脳裏をよぎつたとしても不思議ではないだろう。

ゲランはまたセザンヌの影響を受けていたが、水辺の情景を大胆なタッチで描いた「風景」には、セザンヌ風の画面処理の跡を見ることが出来る。さらに「風景」其三とカンヴァス裏面に自筆で描かれた初公開作では、

肩 掛 け の 女 1929

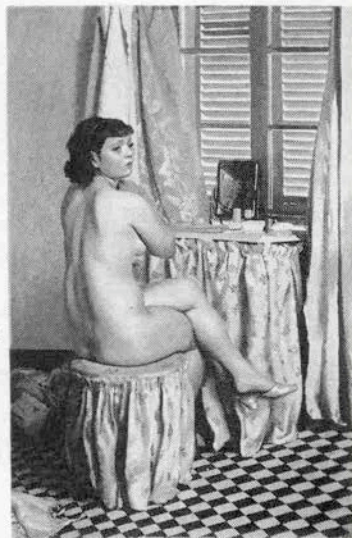
フォーヴ的な手法を大胆に駆使したりもしていて興味深い。しかしながら、小磯良平の現存する滞欧時の油彩作品は十点にも満たないし、そのいずれもが小磯良平独自の個性を光らせているとはいえない。最大の成果は寧ろこの滞欧中に、アングルやマネ、コロ、クールベ、ドガといったフランス絵画の巨匠たち、それにヴェラスケスやフェルメールなどの西洋絵画の実作品を堪能するまで見つめることができたことである。これらの作品群、そしてヨーロッパ文化を見聞吸収することによって、小磯良平は帰国後その成果を次々と披露していった。



小磯良平は一九三十(昭和五)年二月、竹中郁と共に帰国した。帰国後早速に全関西洋画展などに出品を重ね、翌年には兵庫県美術家連盟に参加、帝展にも続けて出品している。そして、一九三二(昭和七)年に神戸で本格的なアトリエを構え、画家生活にも一段と拍車がかかるのであった。

帰国後も小磯良平の健在ぶりを如実に発揮した作品が、大作「裁縫女」であろう。この作品はあの「T嬢の像」に続いて、第十三回帝展で特選に輝いたものだが、深く沈んだ色調の中にも、何げない白色の効果を巧みに取り入れ、合わせて人物を浮かび上がらせるかのような光の処理法は、明らかに滞欧中に学んだフェルメールからの影響を偲ばせている。加えて、当時のモダンな洋風文化を象徴する洋裁のモチーフは、後に小磯良平の画面にもしばしば登場してくるものである。あるいは、印象風の光の効果を試みた作品に、「窓辺の婦人」を挙げる派こともできるだろう。

小磯良平はまた、港湾都市神戸を代表する画家としても注目を集めるようになっていた。それは、一九三三(昭和八)年からはじめられた「神戸みなとの祭」を告知するポスターに、小磯良平の原画が用いられていることからわかるであろう。「洋服の二人」に題された作品も、このポスターの油彩原画であり、モダン都市・神戸のイメージを祝祭的に盛り上げるのにふさわしい図柄となっている。この時期には、「T嬢の像」で見られた着物姿の女性像の作品も若干目につくものの、さらに新たな女性像を発見する。それがバレリーナであった。卓抜した描写力に支えられた小磯芸術の心髄は、清楚でありながらもモダンな女性像を追求し続けたことにある。その格好のモチーフが、華麗な女性文化の典型である



化粧 1936

る洋裁する女性の図と、このバレリーナであった。しかしバレリーナといっても、踊る姿を画面に定着させようといった意志は微塵もなく、生み出される画面にはあくまでも静謐さが漂う。そして、晴れの舞台を前に、控えてそっと呼吸を整えているかのような「踊りの前」の緊張感ある瞬時の情景こそ、小磯良平が最も制作意欲をかきたてられるものであったのではないだろうか。こうした静かなバレリーナの像の発見は、「休息するバレリーナ」のようなテーマとしても結晶してゆく。

さらに滞欧での西洋古典絵画の吸収の成果は、裸婦作品に最も堅固にかたちを表している。その代表的な作例が「横臥裸婦」と「化粧」であろう。若々しい女性の肢体を見事に捉えた前者の裸婦と、豊かな肉体の存在感を構成の主軸にすえた後者の裸婦は、共に日本人女性のモデルでありながらも、洋風の室内設定とも相まって、モダンな雰囲気醸し出すことに成功した作品となっている。

ところで、この時代のわが国の美術界を揺るがした事件として、一九三五(昭和十)年の文部省による美術界統制を目的とするいわゆる帝展改組の動きがあった。とりわけ帝展二部に属する洋画家たちは、この改革に反旗を掲げて二部会を結成したが、再び文部省は組織を改変し、二部会は新しく設けられた文部省主催美術展(新文展)に含まれることになった。この機を捉え、小磯良平は猪熊弦一郎、中西利雄らと「新制作派協会」(後に新制作協会と改名)を結成して、反官展の立場をとったのである。一九三六(昭和十一)年のことである。これ以後、小磯良平はこの新制作を主な作品発表の場とする。「化粧」はその第一回の新制作派展への出品作でもあったのである。

K.F.S. NEWS 155

ひめがくランドを見学して



ひめがくランドにて

5月22日、初夏を思わせる晴れわたった朝10時に神戸新聞会館前に集合、約20名がひめがくキャンパスランドに見学に行った。約1時間20分バスに揺られ、着いたのが12時ごろ。

まずは、バンブー植物園を見学。親切なガイドさんの説明をきく。この植物園には約600種類の竹があるという。ひとくちに竹といっても、竹、バンブー、笹の3種類にわけられる。モウソウチク、ハチク、亀甲竹、シホウチクなど様々な竹がある。次はバンブー資料博物館に。竹博士として世界的に著名な室井教授の長年の研究成果を公開。細長い竹ひごで編み上げた茶器、棹の繊維を口で裂いて作った宮廷扇、ジチ

クの繊維を編んで図柄を描いた掛軸などを展示している。今度は世界の名犬珍犬が大集合しているワンワンカレッジ。中でも極章って美しかったのがシベリアのオオカミ犬。賢そうな目で冷房のきいた別室のガラス越しにじっとこっちをみつめている。

今回の見学のメインはなんといってもバイオガーデン。ガラス張りの円形ドーム内にコンピューター制御の水耕システムを導入し、メロン、トマト、サラダ菜、花、ハーブなどの栽培、試作研究を行っている。サラダバーもあって、バイオガーデンでとれたてのサラダ菜、トマトを、そのままおいしく頂ける。おみやげに、プチトマトやサラダ菜を買ってかえる人もちらほら…。ハーブを栽培している温室では、蝶もたわむれていて、ファンタジックな世界にひたれた。

ひととおり見学をおえたところで、VIPルームで昼食。生ハム、玉ねぎの前菜からはじまって、ステーキ、サラダ、食後のグレープフルーツも頂いて皆満腹の様子。おみやげももらってちょうど3時に帰りのバスへ。

●エドモンズ大学のファッションビジネス管理学科開設について

今回のマンスリーで見学させて頂いたひめがくランドの姉妹校である、ワシントン州立エドモンズ大学日本校に平成4年4月から「ファッションビジネス管理学科」が新設されます。

その教育内容は、アメリカ・ファッションの業界での永年の経験と、教師としての信頼を誇る Ross Dennis を主任教師として迎え、主にファッション・マーチャンダイザー養成を目的に授業を行ないます。

プログラムは、買い付け、ファッション動向のマーケティング、コーディネート、宣伝、ディスプレイ、販売、卸売や管理技術などを習得できるように編成されています。

●8月のマンスリーのお知らせ

とき 8月23日(金) 6時30分

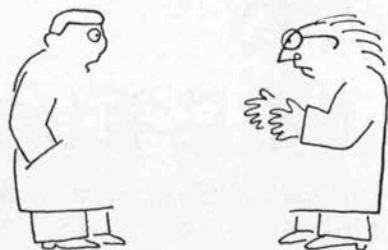
場所 ジャバの奥池山荘

会費 食事付 3,000円

毎年恒例の夏のマンスリーが近づいてきました。今回は神戸アーバンリゾートフェア事務局長の下村繁弘氏を講師にお迎えし、神戸のアーバンリゾートフェアについてお話しを頂きます。やるってご参加下さい。

画期的な殺虫剤の開発をたのまれた

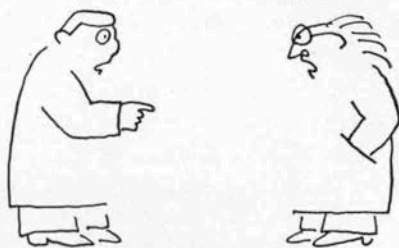
といいますと?



7

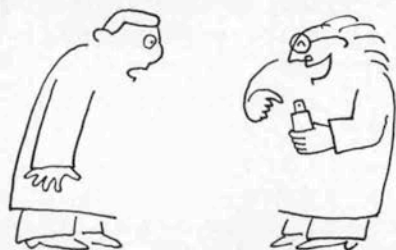
蝶、トンボなど人間に愛されている虫には無害で
ハエ、蚊、ゴキブリなど人間に嫌われている連中に
だけ効く殺虫剤なのじゃ

できたのですか?



2

できた
今から実馬兎をるところじゃ



3



4



みろ、ハエ、蚊、ゴキブリ……
う……

5

人間に嫌われている連中……



6

K O B E F U K U S H I

神戸を
福祉の街に

参加者たちはエネルギー
シユな話しぶりに圧倒さ
れました

橋本 明

(社団法人家庭養護
促進協会事務局長)



K O B E F U K U S H I

国際化は他人を思いやる心から

石黒マリローズさんの講演から

石黒マリローズさんはレバノン人の社会学者
言語学者である。一九四三年にベイルートに生ま
れ、同市の聖ヨセフ大学およびアンシテイチュー
・カトリック・ドゥ・パリで哲学の学位を取得。

レバノン在住中は数カ国の大使館の外交官や学者
を対象にフランス語、英語、アラビア語等を教え、
また王室付き師表としてアラブ二カ国の王子たち
に接していた。一九六七年から言語と社会学の研
究のため、世界五〇カ国を旅し、一九七二年に來
日し、貿易商の石黒道兼氏と結婚。現在、英知大
学、大阪教育大学、立命館大学で比較文化論、国
際化論の講義を担当している。芦屋市に住み、兵
庫県の「ところ豊かな人づくり」委員のメンバ
ーの一人として教育問題にも関心が深い。

五月二十九日に家庭養護促進協会の年次総会が
開かれ、石黒マリローズさんに「私の見た日本
の親と子——世界から日本をみれば」というテー
マで熱っぽく語っていただいたので要旨をご紹介
したい。

愛を家庭から学びました

「私の生まれた家庭はお金持ちではありませんで
したが本はいっぱいありました。お昼のランチタ
イムは三時間もあり、母は毎日フルコースを作り
ました。その時父は「お母さんがこれだけの料理
を一生懸命家族のために作ってくれたのですよ。
お母さんに感謝をしましょう」と言って、母に感
謝することを子どもたちにも教えていました。ま
た母の方も「お父さんが働いてくれたおかげでこ
れ全部買うことができたのですよ」と、父への感
謝の気持ちを言葉で表現していました。大切なこと
は、子どもに理解できる言葉で、感謝をするとい
う気持ちを伝えていくことです。こうして一番大事
な愛の基礎を私は親から学ぶことができたのです。

他人を思いやるやさしさ

私は20キロの荷物だけをもって日本へやってき
ました。日本は豊かで何でもある国になりました
が、私は悲しい、残念な経験も何度かしました。
たとえば、ある駅のプラットホームで一人の男の



身ぶり手ぶりで熱っぽく
語りかける石黒マリロー
ーズさん



本の売上金はレバノンの貧しい
子どもたちに送られます

人がホームの端から線路へ落ちそうにフラフラしているのを見て、私は反対側のホームから「危ない」と大きな声で叫んだのに他の乗客は誰も知らん顔をしたままだったのです。また、ある日私は電車の中で立っていて気分が悪くなったので、窓際に座っている人に「気分が悪いので少し窓をあけて下さい」と頼むと、「冷房車なので規則であけられません」と言われたり、座席に座っている女性にはまったく知らないふりをして誰も何も私の手助けをしようとはしてくれませんでした。降りる時に私はその女性に「今度、心臓などの悪い人がいたら席を代ってあげて下さいね」と言いました。このように子どもたちは、困っている人を見ても何もしない大人たちを見て一体どう感じるのでしょうか。こんなところは子どもに見せない方が

いいですね。日本人は、知っている人たちにはとても親切ですが、知らない他人には何もしようとしません。知ってる人にも知らない人にも同じようにするべきで、国際化には言葉よりも思いやりの心の方が大切ですよ。」

ベルシャージュさんと心は使う程よくなる

「私が教えている大学の校門のすぐ前で、テレフオンセックスのティッシュペーパーを配っていました。電話ボックスにもよく広告が貼ってありますが、なぜみんながもっと反対しないのでしょうか。私の国では男性がボルノ雑誌を読んでいたりと女性から顔をこっぴどくひっぱたかれますよ。」

日本は経済的に豊かな国ですが、物だけの価値感にとらわれてはいけません。「物さえあれば幸せ」と日本の子どもたちが考えているとすればさみしいことです。私は子どもたちに、人をほめることやよいことをする勇気を教えることが必要だと思います。人生は心の大学なのです。人間として心をつかうことを子どもたちに教えましょう。ベルシャージュさんは使えば使う程よくなりますが人の心も使えば使う程よくなるのです。」

いくら時間があっても足りない程のエネルギーシユな話しっぷりに圧倒され、熱いメッセージが参加者の心によく届いたようだった。

彼女は四年前に「レバノンの黒い瞳」という、夫とアメリカを旅行した時の見聞記を出版しているが、印税をレバノンの貧しい子どもたちへ送っている。今回は総会の会場で同書の売上金を里親運動のために協会へ寄贈していただきました。まだ残部が少しありますのでお申し込みは協会（電話三四一―五〇四六）へ。一冊二千元。

“山椒は小粒でびりりと辛い”
 そんな言葉がびったり当てはまる会
 がある。有馬の小規模旅館主の集ま
 り、“山椒会”だ。メンバーは九名。
 九名といってもメンバーの奥さん、
 子供さんも顔を出すこともあり、会
 合は活気にあふれてにぎやかだ。
 “山椒会”が結成されたのは、半年
 前。メンバー旅館の売り上げは、そ
 れ全部を合わせても大規模旅館一つ
 の売り上げ四分の一にも及ばないの
 が現状。収容力では大規模旅館に立
 ち打ちできないが、小さな旅館なりに
 何か出来ることがあるのではない
 か。世話役の金井啓修さん（御所
 坊社長）は、「規模が小さいだけに、
 それぞれの個性を強く出せるし、宿
 泊客にもアットホームな雰囲気にな
 して貰える、という利点を生かしな
 がら、お互いにノウハウの提供や情



“山椒会”のメンバー

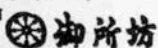
“山椒会”は
 有馬の新風だ
 小ざくとも一味ちがう
 湯の街
 見聞録

テニスでいい汗
 いい湯にとっぷり
 味に集う



TEL (078) 903-1024

木造りの宿



TEL (078) 904-0551

自然の恵みを
 湯けむりに伝える

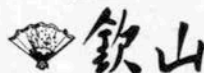
政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

欽山は典雅な
 日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701(代)

雅ただようくつろぎの館

中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで
 有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

報の交換をやって行きたい。」と話す。

会合には毎回講師が呼ばれる。

第一回は、全国の個性的な小規模旅館をまとめた『小さい宿みつけた』の著者、藤嶽彰英さん。第二回は『月刊ホテル旅館』編集長、松坂健さんを迎え、他地域の小規模旅館の現状を紹介するなかで旅館の共通の問題点と対処の仕方などについての情報を提供して貰った。

三回目は六月五日、円山荘で行われた。ゲストは日頃旅館側がお世話になることの多い、有馬警察署の刑

◀質問にも熱はいる(右が金井さん)



事課長、井上警部と有馬派出所の横山巡査。これまでよりも話は具体性があり、小規模旅館がうけることの多い宿泊客とのめごとについて、メンバーから活発な質問が投げかけられた。

「暴力はどこから暴力とみなして対処すればいいのか。盗難はどの時点で盗難とみなすのか。」等々。お客様第一の姿勢が時に事件解決を遅らせることもある。接待業ならではの難しい質問に、ベテランの井上警部もウンと腕組み。

それでも今回は円山荘自慢の料理を試食するという、もう一つの目的もあり、ビールも入ってなごやかに会合は進められた。

「山椒会」の今後については、「姉妹提携している北海道の定山溪温泉のように、いずれは有馬でも、各旅館の温泉めぐりができるようにしたい。」と、金井さんが話すようにメンバーの夢は広がるが、今のままでは防犯上でも、人手不足ということからも実現は難しい。ここにも小規模旅館の悩みがある。

しかし伝統ある有馬にあって、金井さんを始めとする若いメンバーの熱意がたぶんに感じられ、多くの試みが実現しそうな予感がするのだった。

スカイライナー
六甲有馬ロースウェー

日本最長、延々、
五キロの空中旅情。
TEL078(891)0031

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

結婚式場を完備しています



伝統と格式を誇る

兵衛

向陽閣

景勝高台の近代旅館
TEL (078) 904-0501代

敷地内から湧きでる
日本最古の温泉*有馬温泉*

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295代

温泉と演芸と遊技場

有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



Summer Item'91

ジリジリと照りつける太陽、暑い夏の到来です。季節のご挨拶に、昼下がりのひとときに各メーカーから涼しい味のお知らせです。

★ザ・ヒロタ

ひんやりとした涼やかな味わいを大切にした「デゼールフランセ」。グレープ、オレンジ、ダークスイートチェリー、グレープフルーツの4種類のお味が楽しめます。



デゼールフランセ

ます。

森のフルーツたちは、あんな、さくらんぼ、うめ、ぶどう、ももの5種類、太

陽の光をいっぱい浴びて育ったフレッシュフルーツをゼリーで包みました。冷やしてお召し上り下さい。

★本高砂屋

ゼリー（クレメンタイン・コーヒール・ボイソネベリ）に大きな果肉入り、（パイン・パイナップル・ボナンタ）



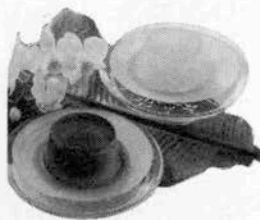
バスパーラ

が仲間入り。ムース（チョコレート・ヨーグルト・アーモンド）シャーベット（ブルーベリー・メロン・パッションフルーツ）全部で12種類のバスパーラは、自然のままの素材をハイテクノロジーがソフイスティケー

トした現代のデザートです。お食事後に、ティータムのひとときに、みずみずしさが溢れそうです。

★ユーハイム

ソースをゼリーに封じ込めた夏にふさわしい、ショッキングな演出が楽しめるデザートです。ビルネン（洋梨）、トラウベン（巨



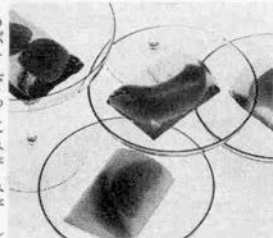
ソースインゼリー

峰、アプフェル（青リンゴ）、オレンジジュン（バレンシアオレンジ）の4種類のフルーツ。みずみずしさそのままを、ゼリーに仕上げました。どうやってソースをゼリーの中に封じ込めたのか、舌と好奇心を刺激するソースインゼリーです。

★ハイジ

この夏ハイジの提案は「生活元気」ドイツ語で太陽を意味するゾネネをテーマにお菓子たちをご用意しました。ゾネネゼリーは、ちよびり甘ずっぱいグレイプフルーツ、長寿の食物のアブリコット、太陽に似たフルーツオレンジ、ほの

かな甘さのピーチ、微妙な香りとまろやかさのマスカルット、太陽の光をいっぱい



ゾネネゼリー

あびて育ったみずみずしいフルーツをたっぷり使った生感覚のゼリー5種類のセットです。

★フーケ

清らかな水の流れをイメージした冷菓クラルテに、今年は新たに「ら・ふらんす」が仲間入りしました。「うめ」は、さっぱりとした味わい。「ますかつ」とは、香り高く、デリケートな美味しさ。あまなつは、酸味と苦味がほどよく調和。



クラルテ

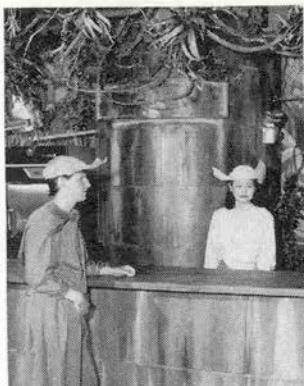
「はくとう」は岡山の清水種。「びわ」は甘くどろける様な口あたり。ニューフェイス「ら・ふらんす」は山形産の洋ナシ。6種類の豊かな香りをゆっくりとお楽しみ下さい。



●歴史の価値を掘り起こす

松下衛さん<オリエンタルホテル取締役総支配人>

「365日、1分1秒が変化に 富んだ仕事です」学生時代に実習生としてオリエンタルホテルに入り29年。多忙な毎日にも人間同志が理解し合えるすばらしさが魅力的とか。地域と共に歩んできた同ホテルの今後を、「使い捨て時代を反省し古い歴史に根差した運営を」と夢を広げる若々しい方。



NEWS

★UCCの新しい挑戦

文化活動、コミュニケーション活動に積極的なUCC上島珈琲の「UCC STARPORT 2045」(東京都渋谷区)は、美しい地球がテーマの新しいコンセプト空間だ。ジョージ・ルーカス率いるハル・カス・アーツが最先端のテクノロジと映像を駆使した2045年の宇宙冒険は、今まで誰も体験したことのない空間が体験できる。また、近未来の異次元をイメージさせるパイヤレストランも融合されて、今までにないコミュニケーションスペースとなっている。

問い合わせ 電話 03-3274-5679

PRESENT CORNER

●応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1大神ビル9F「月刊神戸っ子」神戸百店会プレゼント係までご応募下さい。7月末日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選葉書を発送、葉書を持って神戸っ子までプレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

●ひんやり冷たい夏のプレゼント

- 右頁でご紹介した洋・和菓子メーカー自慢のサマーアイテムをプレゼント。
- 1、本高砂屋「パスパパラ」(9個入) 2、
 - ユハハイム「ソーセイゼリー」(8個入)
 - 3、ハイジ「フンネゼリー」(5個入) 各
 - 5名様。4、フーケ「クラルテ」(6個入) 2名様。



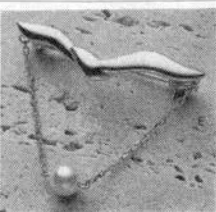
TOPICS

●「第10回ゲートの時・朗読コンテスト」出場者募集
今年、創業70周年を迎えたユハハイムが恒例の「第10回ゲートの時・朗読コンテスト」を開催する。出場希望者は、朗読したい詩を3分以内でテ



●おしゃれな女性のための「涼風の夕べ」土井膳料理学校副校長、土井信子さんのお話と、句にこだわったヘルシなフランス料理が楽しめる、涼風の夕べがホテルゴルフリッツで行われる。会費 ¥13,000
日時 8月9日(金)午後6時/8時30分 於 2Fパレンシアホール
●'91ミキモト夏のコレクション
宝飾のミキモトが「海遊民族」と題するサマーコレクションを開催する。新しい驚きと不思議な懐かしさ、ミキモトが自分に戻る、それぞれの夏を提案する。
日時 7月1日(日)~16日(火)午前10時30分~午後6時

●神戸オリエンタルホテルのウェディングが一堂に勢ぞろい。ゲストに桂由美さんを迎える。
日時 8月11日(日) 午前11時/午後6時
■神戸オリエンタルホテル宴会場(9・10F) 入場無料



時20分(大阪店は午後6時)
■神戸店 三ノ宮・神戸国際会館1F 電話 221-0006
■大阪店 梅田・新阪急ビル1F 電話 06-3441-0247

KOBE MODERN CULTURE

音楽



★マクサンス・ラリユー、
安藤史子デュオ・コンサート

7月23日(火) 19時開演 神戸文化
ホール・中ホール 4000円

マクサンス・ラリユーはフルートの分野で数々の世界的名手を輩出してきたフランスの、モイーズやランバルに続く世代を代表する巨匠。これらのフランスの巨匠達に共通する華麗な音色に加えて、ひとときわ流麗な音楽



安藤 史子さんの
繊細な
感性を
もつ。

安藤史子は、1985年神戸女学院大学を卒業し、同大学研究科に進学。その後渡仏しパリ・エコール・ノルマル音楽院に入学し、フランス・フルート界巨匠のクリスティアン・ラルデ氏に師事。関西期待の新進フルーティストである。

★江藤俊哉ギャンリコン
サート

8月17日(土) 19時開演 神戸市立
博物館 3000円

華麗なる音楽一家、江藤俊哉、アンジェラ・江藤のヴァイオリン、マイケル・江藤のピアノ。江藤俊哉については今さらいうまでも



華麗なる音楽一家

ない我が国を代表する名バリオ

スト。今回は実力派の家族一家揃ってのコンサート。プログラムは、モーツァルトのヴァイオリンソナタ、ピアノ・ソナタなど。



演劇

★ロマンティックコメディ
7月19日(金) 18時30分開演 新神戸オリエンタル劇場 4000円
彼が結婚した時には、彼女は独身……彼女が結婚した時には、彼が独身。物語はこれから始まる。1997



栗原 小巻さん

9年ブロードウェイのヒットブレイクで、アンソニー・パーキンス、ミア・ファロのゴールデンコンビにより、大成功を納めた作品である。スマートで、ピリツ

と味のきいたウィットと瞬かいてセンチメントを含んだこの作品を演じる男女は、定評のある演技で新しい分野に挑戦する栗原小巻と伊藤孝雄。魅力あるニュー・カップルに乞うご期待！

★結婚についての物語
8月3日(土) 開演18時30分 神戸国際会館 7000円

平凡な、どこにでもいる一組の男女の結婚当日から子供の結婚、その後、再び二人だけの生活がスタートするまでの50年間、これといった事件は何一つ起こらないありふれた毎日。しか



結婚についての物語

し、二人にとっては、それらの中での泣き笑いの一つ一つがその時々の大事件であり、そんな普通の日常こ

そ、どんな小説よりも味わい深いドラマチックな人生なのである。



映画

★グリーン・カード

7月下旬上映予定「ビッグ映劇」一般1700円 大高生1400円 中学生1200円 小学1000円

ブロンテイヤーはニューヨークに生きるシングル・ウーマン。恋人はいけるけれどいまは園芸家として、地球の緑化運動に夢中。たつて



グリーンカード

の願いは縁に囲まれて生活すること。ある日彼女を夢中にさせるような温室付きのアパートメントが見つかったのだが、グリーン・ハウス居住資格を得るには△夫△が必要だった。「いまを生きる」のピーター・ウイアー監督が描くロマンチック・ラブストーリー。本年度ゴールデン・ブローブ賞受賞作品。

★冬の夏休み

7月13日(土) 19日(金) 「アサヒシネマ」当日一般1300円

